令和3年度社会福祉法人大谷菩提樹会事業報告書

1 法人の概要

(1) 概況

- 当法人は、音更町内において木野南保育園、幼保連携型認定こども園宝来こども園、鈴蘭保育園 及び下士幌へき地保育所、帯広市内においておひさま保育園、計5園の運営を行っている。
- 平成 17 年 2 月の法人設立以来、一貫して「ともに生き ともに育ち ともに支えあう保育」を基本理念とし、国の保育所保育指針及び幼稚園教育要領に基づく教育・保育課程(全体的な計画、附属明細書 P22 参照)を編成し、「養護」と「教育」を有機的に結び付けた教育・保育を推進している。また、利用者のニーズや行政の施策の期待に応えるべく、通常の教育・保育はもとより、地域子ども子育て支援事業に積極的に取り組んでいる。
- 当法人が運営する 5 園は、音更町及び帯広市から交付される委託費や施設型給付費を主な財源と して運営を行っている。

(2) 令和3年度の運営

令和2年度と比較して事業の種類、定員等事業規模に変更はなかったが、令和2年2月末からの新型コロナウイルス感染拡大は、年間を通して各園の教育・保育にも大きな影響を与え続け、各種事業の実施方法の見直しや規模の縮小等対策に多くの時間、労力、費用を要したところである。

(3) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- 令和2年2月末からの新型コロナウイルスの感染拡大は、断続的な小康状態はあったものの、 令和3年度においても収束には至らず、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が度々発出 され、また、感染状況を踏まえたこれら措置の期間延長、ワクチン接種の促進等、国や北海道、地 元自治体においては、緊急かつ重要な課題として取組が進められたところである。
- 令和4年3月21日の「まん延防止等重点措置」の終了をもってその後の法の規定に基づく緊急措置の発出はないが、変異株であるオミクロン株の出現とともに、令和4年の年明けから、北海道、十勝においても感染拡大は収まらない状況が続いている。
- 当法人としても、地元自治体の指導・助言の下で、
 - ・ 発熱等の症状がある場合の対応
 - 園内における感染予防策の実施
 - 保護者に対する感染予防の要請
 - ・ 園における感染症発生時の対応の確認
 - 感染等に関する情報共有と個人情報の保護

等感染拡大防止のための取組を進め、園児や保護者のみならず、職員の不安解消に向けた取組を進めてきたところである。

- 特に、日常の教育・保育活動はもとより、恒例事業である入園式、卒園式、運動会、発表会等主要な事業の実施に大きな影響を継続して受け、開催手法の見直しや参観者の制限を余儀なくされたところである。
- なお、令和3年度中の感染状況、感染拡大防止対策等については、次のとおりである。
 - ① 令和3年度の園児、職員等関係者の感染状況 令和3年4月から令和4年3月までの5園の職員及び園児の陽性者は延94人、濃厚接触者 は延204人、その他感染可能性者は延936人であった。(附属明細書P16参照)
 - ② 教育・保育活動

各園の教育・保育活動は、感染拡大を防止するための対策を講じた上での実施が必要であったことから、次のような取組を実施することとし、保護者に対しても協力を求めた。

- 内容を精査し、時間短縮を目指す。
- 特に、園児にとって密接・密集の状態が長時間にわたり継続することのないよう配慮する。
- ・ 年齢児別の実施など、多人数による密集状態を避けるための工夫を行う。
- ・ 保護者参加については、参加者を限定し人数を抑える。場合によっては参加を控えていた だくなどの協力をお願いする。
- ③ 利用自粛要請等に伴う利用者負担及び給食費の還付 登園自粛等により家庭保育をお願いした家庭に対し、その日数に応じ、利用者負担(宝来こども園)及び給食費(主食費及び副食費)を日割により還付する措置を講じた。なお、令和3年

4月分から令和4年3月分までの還付の総額は、利用者負担(宝来こども園)が453,680円、主食費が198,183円、副食費が848,728円、計1,500,591円であった。なお、対象児童数は、1号認定が延20人、2号認定が延853人、3号認定が延51人であった。(附属明細書P16参照)

④ 職員の処遇

- ア 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として実施された小中学校の臨時休業及び幼稚園、保育園等の閉園又は登園自粛要請に伴い、児童を家庭内で養育する職員に対しては、令和 2 年度に引き続き、職位を問わず、有給による「災害休暇」を認めることとした。
- イ 利用自粛期間中においては、各園の要請に基づき、特にパート職員の勤務体制の見直しを余 儀なくされたところである。この事情に鑑み、当該措置に伴って勤務時間が減少したパート職 員に対し、令和2年度に引き続き、「災害休暇」を適用することとした。
- ウ 各園における新型コロナウイルス感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ 事業を継続的に提供するため、職員が感染症対策の徹底を図りながら教育・保育を継続的に実 施していくために必要な経費として、職位に応じ、定額をもって助成金を支給した。(附属明細 書 P17 参照)
 - 正規職員及び月額臨時職員 82人、定額 10,000 円、支給額 820,000 円
 - ・ 臨時職員 (パート職員) 139人、定額 7,500~2,500 円、支給額 722,500 円
- エ 職員が受検する PCR 検査費用の自己負担分を助成することにより、職員の経済的負担を軽減し、感染拡大を抑止するとともに、各園の円滑な運営に資することを目的とし、PCR 検査を受検した際(外来)の診療費のうち、保険診療に係る自己負担分の全額を助成した。(支給件数 59件・助成額 126,730 円、附属明細書 P18 参照)
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症による両立支援等助成金(小学校休業等対応助成金) 新型コロナウイルス感染症による小学校等の休業に伴い、令和3年度中に有給休暇(当法人においては、災害休暇)を取得し、保護者として子どもの世話等を行うことが必要となった職員の賃金相当額に対し、厚生労働省所管の「両立支援等助成金」が交付された。(附属明細書 P16 参照)
 - ・ 対象施設 木野南保育園、宝来こども園、鈴蘭保育園及びおひさま保育園
 - 対象職員数 延 47 人
 - · 助成金額 1.529,709 円
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症対策事業補助金

各園における新型コロナウイルス感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ事業を継続的に提供するため、職員が感染症対策の徹底を図りながら教育・保育を継続的に実施していくために必要な経費のほか、各園の消毒液等の購入や施設の消毒等に要する経費の一部として助成金が交付された。(附属明細書 P17 参照)

- 対象施設・事業 木野南保育園等 5 施設、きの子育て支援センター等 4 事業
- 交付金額 3,500,000 円
- (7) 職員の新型コロナウイルスワクチンの接種促進について
 - 園児や保護者と直接かかわる職員のワクチン早期接種に向け、当初、他の事業所と連携した 職域接種への参加を目指したところである。
 - その後、国のワクチン供給スケジュールがはっきり見通せない状況の中、関係自治体において、教育・保育施設の職場環境に鑑み、教育・保育施設関係者の優先接種が行われることとなり、ワクチン接種の促進を図る観点から、職域接種を断念し、関係自治体の優先接種に切り替えて対応した。

2 保育園等の運営

(1) 教育・保育機能の充実

〇 大規模施設改修

令和元年度において策定した各園の大規模施設改修計画に基づき、令和3年度において「木野南保育園電気設備改修工事」を次のとおり実施した。

・ 概 要 遊戯室、職員室等の冷暖房設備(エアコン)の設置 8 台 照明設備の LED 化 照明器具 273 台、外灯 1 灯

- · 工 期 令和 3 年 3 月 23 日~7 月 2 日 (契約工期 7 月 15 日)
- · 工事費 20,350,000 円
- 施工業者 大塚電設工事株式会社
- ・ 財 源 保育所施設・設備積立資産の取崩し

(2) 教育・保育事業の推進

① 通常保育

- 入所待機状況の解消等保育ニーズに対応するため、国の「保育所への入所円滑化対策要綱」に 基づき、当法人として、2 割の範囲内において定員を超えた保育を行った。令和3 年度の年間平 均入所児童数の概要は、次の表のとおりである。(附属明細書 P6 参照)
- 5 園全体で見ると、平均利用児童数は前年度と同程度であったが、年齢児別に見ると、0 歳児 2.16 人、2 歳児 1.16 人、3 歳児 0.58 人、5 歳児 7.50 人の増となったものの、1 歳児で 4.83 人、 4 歳児で 7.25 人の減となった。

区	分	木野南保育園	宝来こども園	鈴蘭保育園	おひさま保育園	下士幌へき地保育所	計
利用定員		120 人	170 人	140 人	90 人	12 人	532 人
令和3年度		126.75 人	166.08 人	159.00 人	103.17 人	7.42 人	562.42 人
令和2年度		130.25 人	165.50 人	159.42 人	101.25 人	6.67 人	563.08 人
差引		▲3.50 人	0.58 人	▲0.42 人	1.92 人	0.75 人	▲0.66 人

[※]端数処理のため、計算値が合致しない場合がある。

② 障がい児保育

○ 障がい保育の平均利用児童数は、全体で 49.08 人、対前年度比 6.50 人の増となり、特に特児相当 児童は 7.41 人の増となった。(附属明細書 8 参照)

③ 延長保育

- 標準時間利用児童の利用回数は、宝来こども園及びおひさま保育園で増となったものの、総体的には減となった。(附属明細書 P8 参照)
- 短時間利用児童の利用回数は、木野南保育園では減となったものの、総体的には増となった。(附属明細書 P8 参照)

④ 休日保育

〇 年間延べ利用児童数は 316 人となり、対前年度比 32 人、9.20%の減となった。年齢児別では、3 歳・5 歳児が増となったものの、その他の年齢では減となった。(附属明細書 P9 参照)

⑤ 病児保育 (病後児型)

○ 実利用者及び年間延べ利用児童数双方において減となり、新型コロナウイルス感染症が収束しないことが大きな要因と考える。(附属明細書 P9 参照)

⑥ 一時預かり事業(一般型、鈴蘭保育園)

○ 令和 2 年度においては新型コロナウイルス感染拡大により、限定保育の期間が長く続いたことにより大幅な減少となったが、令和 3 年度の年間延べ利用児童数が、対前年度比 101 人、12.83%の増となった。特に、「1 日コース」の利用児童数が 187 人、56.33%の大幅な増となった。(附属明細書 P9 参照)

⑦ 一時預かり事業(幼稚園 I、宝来こども園)

○ 1 号認定児童を対象とした通常の延長保育に相当する事業であるが、令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として利用自粛期間となった期間中は、1 号認定に係る幼稚園部分は原則閉園としたことから、大幅な減少となったが、令和 3 年度の年間延べ利用者数は、対前年度比 404人、129.90%の大幅な増となった。特に、年間 229人の特別な支援を要する児童の利用があったことが大きな要因と考える(附属明細書 P9参照)

⑧ 地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター)

- 相談件数、プレイルームの利用、各種事業の参加者は、「すずらん」及び「きの」双方において、 前年度と比較して減少した。減少幅は、令和 2 年度ほどではないものの、新型コロナウイルス感染 拡大により、利用できない期間が生じたり、保護者自らが利用を控えたことが要因と考えられる。 (附属明細書 P10 参照)
- 新型コロナウイルス感染症がなかなか収束しない中で、音更町単独の補助事業として、町内の子育て支援センター等が利用者に玩具を無償貸与することにより、利用者と継続的な関係を維持し、

乳幼児の成長を見守ることを目的として、「おもちゃライブラリー事業」を実施することとなった。 年度途中の開始ではあったが、「すずらん」及び「きの」共に一定の利用数となっており、子育て家 庭に好評を得ているところである。(附属明細書 P10 参照)

- ・ 音更町おもちゃライブラリー事業 貸出用玩具購入費の補助(1箇所20万円限度)
- 子育て支援センターは、子育てに関する相談や情報交換、交流促進に重要な役割を果たしており、 地域の子育てを支援する事業として、今後とも、他の子育て支援センターとの連携の下でより効果 的な事業展開が期待されている。

⑨ 養育支援訪問事業

○ 訪問対象家庭数、延べ訪問回数の双方で減少となったが、今後とも、音更町保健センターと連携し、子育てに不安を抱える家庭に寄り添いながら、必要な助言、情報提供等を行うことにより、子どもの健全な育ちを支援する必要がある。(附属明細書 P10 参照)

⑩ その他の保育に関する活動

- 「年間行事等」、「園長会議及び園長・副園長・主任会議」、「研修会等の開催及び参加」については、附属明細書(P11)のとおりである。
- 保育士等のスキルアップを図り、より質の高い教育・保育活動につなげるため、研修機会を確保し、参加を促進することは極めて重要である。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大は、保育士等の研修機会を奪う結果となり、通常年において実施され参加してきた各種の研修、講座、研究大会は、ほぼ開催されない状況が続いている。

このようなことから、オンライン研修の利用促進のほか、自主研修としてオンライン研修に参加 した場合の経費の一部助成を行うなど、研修機会の醸成に努めたところである。

- 子ども・子育て支援法に基づく「2021 年度保育士等キャリアップ研修」については、新型コロナウイルス感染症対策として、動画配信による各施設での研修となった。
 - 主 催 北海道保育協議会(共催:北海道)
 - 実施方法 eラーニング、オンデマンド形式

1 分野: 15 時間、開催場所: 各施設単位、各施設各分野 1 回限り、受講料: 1 分野 1 人当たり 1,500 円 (法人負担)

・ 当法人においては、次のとおり開催した。

開 催 日	分 野	開催場所	参加人数
R3 · 11 · 6~7	マネジメント	木野南保育園	4 人
R3 · 11 · 20~21	①乳児保育	同	12 人
R3 · 12 · 18~19	④食育・アレルギー対応	同	11 人
R3 · 12 · 25~26	②幼児教育	同	20 人
R4 · 1 · 8~9	③障害児保育	同	8人
R4 · 1 · 15~16	⑥保護者支援・子育て支援	同	13 人
R4 · 1 · 29~30	⑤保健衛生・安全対策	同	13 人

⑪ 地域における公益的な取組その他社会貢献活動

○ 社会福祉法人制度の改革の一つとして論議されているのが「地域における公益的な取組」であり、 このことが税制上の非課税の根拠となっており、言い換えれば「社会福祉法人の存在意義」ともさ れている。特に、社会福祉法の規定に基づき地域公益活動を広く周知することが求められている。 (附属明細書 P15 参照)

3 役員等の業務執行体制の改善

平成29年4月の社会福祉法の一部改正により、理事、監事及び評議員の損害賠償責任が明確になる中で、これら役員等の業務執行に関する賠償リスクが大きくなっている。この賠償リスクが補償されることにより、役員等が健全な経営判断を行い、安心して法人経営に携わる環境を構築し、もって法人の持続的・安定的な運営に寄与することを目的として、「役員等損害賠償責任保険」に加入した。

- 保険適用 役員賠償(基本分)、雇用関係トラブル、風評被害
- 被保険者 役員 (理事及び監事)、評議員、施設長
- 特約事項 争訟費用、争訟対応費用、初期対応費用、雇用関係賠償責任、会社訴訟、被保険者訴訟
- 保険金額 基本分(1事故、期間中)~1億円、風評被害(1事故、期間中)~1,000万円、雇用トラブル(1名1請求)~基本3,000万円、事故対応1,000万円、第三者賠償(基本と共有)、 迷惑行為1,000万円
- 保険料(平年ベース) 160,350円

4 職員の体制及び処遇改善

(1) 職員体制

○ 退職に伴う欠員補充のほか、教育・保育の充実等に対応するため、次のとおり職員採用試験を行った。応募、採用状況は、次のとおりである。

実 施 日	試験区分	応募人員	合格者
R3・7・5 (月)	月額臨時保育士採用試験	1 人	1人(8月1日採用、木野南保育園)
R3·9·2 (木)	臨時職員(障害者雇用)採	1人	1人(9月21日採用、精神保健福祉手帳
	用試験(鈴蘭保育園)		3級)
R3·9·14 (火)	内部昇格登録試験	3 人	3人
R3·10·4 (月)	新規採用職員試験	7人	7人(正規職員4人、月額臨時職員3人)

- 音更大谷幼稚園の運営の現状に鑑み、学校法人帯広大谷学園からの要請に基づき、「職員の出向に関する協定」を締結した上で、平成31年4月1日から令和3年3月31日までの2年間に引き続き、令和3年4月1日から令和5年3月31日までの2年間、主任職を含む2人の保育士(正規職員)を「音更大谷幼稚園」に出向させた。
- 令和3年度末(令和4年3月1日現在)の職員数は、嘱託医等を除き、正規職員73人(対前年度比1人増)、月額臨時職員9人(対前年度比3人増)、臨時職員113人(パート職員、対前年度比2人増)、計195人(対前年度比6人増)となった。(附属明細書P2)
- 定年後の再雇用については、組織活力を維持しつつ、高年齢職員が長年培った経験と専門的知識を有効に発揮できるよう効果的な運用を図ることを目的として、関係法令、就業規則等に基づき再雇用職員の雇用手続、労働条件等に関する規程を整備して実施している。令和3年4月1日現在のこの制度に基づく再雇用職員数は、3人であった。

(2) 職員の処遇改善

① 給与改定

ア 基本給

令和3年度分として算定された施設型給付費における「処遇改善等加算 I」の一部を財源とし、令和3年4月1日に遡及して給与改定を行った。

- 対象職員 正規職員 73 人、月額臨時職員 9 人、計 82 人
- 改定率 1.00%を基本として引き上げた。
- 主な職の初任給(初任給基準の改正後)

区 分	改定後	改定前	引 上 額	改定率
正規職員 (短大卒)	159,800 円	158,200 円	1,600 円	1.01%
月額臨時職員(短大卒)	158,200 円	156,600 円	1,600 円	1.02%

② 正規職員及び月額臨時職員の初任給基準の改正

令和3年10月1日発効の北海道最低賃金の改定により、「高校卒の正規職員」及び「短大卒及び高校卒の月額臨時職員」の初任給の額が当該最低賃金を下回る状況となったことから、令和3年10月1日に遡及し、次のとおり初任給基準の改正を行った。

区分	学歴免許区分	現	行	改立	E (案)	
区 分	子歷兄計区分	職務の級・号給	給料月額	職務の級・号給	給料月額	
	大学卒	1級19号給	163,300 円	1級 23 号給	166,900 円	
	八子午	1 秋 19 万和	(161,700 円)	1 放 23 与和	166,900 🖯	
正規職員	短大卒	1級11号給	156,300 円	1 級 15 号給	159,800 円	
正观啾貝	应 八平	1 70久 11 万元	(154,800 円)	1 70久 13 万和		
	高校卒	1級7号給	152,800 円	1 級 11 号給	156,300 円	
	同仅午	1 // 7 // 7	(151,300 円)	1 // 11 夕 // 日	190,900 1	
	大学卒	13 号給	161,700 円	17 号給	165,100 円	
	八子午	13 夕和	(160,100 円)	11 分析	105,100 1	
月額臨時職員	短大卒	5 号給	154,500 円	9 号給	158,200 円	
万倾咖吋帆貝	从八千	3 7 NA	(153,000 円)	3 7 NA	158,200円	
	高校卒	1 号給	151,100 円	5 号給	154 500 ⊞	
	同议平	1 夕和	(149,600 円)	りク和	154,500 円	

^{※()}書は、令和3年度給与改定前の金額である。

③ 処遇改善手当の支給

施設型給付費 (音更町及び帯広市からの収入) に加算される処遇改善等加算 I 及び II を財源とし、支給総額については、これら加算額から令和 3 年度給与改定分を控除した額を下回らない額とすることを前提に、次のとおり令和 3 年 4 月 1 日に遡及して処遇改善手当を支給した

(単位円)

		支 給	額(1月当	たり(第9項	〔を除く。)	
職の区分	手 当	≝ I	手 当	á II	計	•
	月額	年 額	月額	年 額	月額	年 額
1 総合園長・園長	46,000	552,000			46,000	552,000
2 副園長・事務長	4,900	58,800	39,900	478,800	44,800	537,600
3 主任	4,300	51,600	39,900	478,800	44,200	530,400
4 副主任・係長	3,600	43,200	40,000	480,000	43,600	523,200
5 保育士・保育教諭の正規職員の	うち、専門リー	ーダー				
(1)経験年数10年以上	3,000	36,000	40,000	480,000	43,000	516,000
(2) 経験年数 10 年未満、正規職	3,000	36,000	40,000	480,000	43,000	516,000
員在職年数8年以上						
(3) 配置上特に配慮が必要	3,000	36,000	40,000	480,000	43,000	516,000
6 保育士・保育教諭の正規職員の	うち、リーダー	_				
(1)経験年数4年2月以上	37,200	446,400	5,800	69,600	43,000	516,000
(2)経験年数4月2年未満で配置	37,200	446,400	5,800	69,600	43,000	516,000
上特に配置が必要						
7 保育士・保育教諭の正規職員の	38,000	456,000			38,000	456,000
うち、経験年数4年2月未満						
8 月額臨時職員						
(1) 経験年数3年以上	2,800	33,600	5,200	62,400	8,000	96,000
(2)経験年数3年未満で配置上特	2,800	33,600	5,200	62,400	8,000	96,000
に配慮が必要						
(3) その他	8,000	96,000			8,000	96,000
9 幼稚園教諭免許・保育士資格特	定	額 30,000 円		_	定物	頁 30,000 円
例取得者(正規・月額・パート)						

(3) 健康管理

職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進するため、職員安全衛生管理規程の定めるところにより、職員の健康管理に努めた。

- ① 産業医 帯広徳洲会病院 院長 棟方 隆氏
- ② 定期健康診断 令和4年3月1~4日、集団健診(健診機関:北海道労働保健管理協会)

- ③ ストレスチェック 令和3年11月8~22日(実施医療機関:帯広徳洲会病院)
- ④ 腰痛検査 令和3年4~7月 (所見:産業医、一次検診:佐治整形外科クリニック)

5 財政運営の状況

資金収支計算書の数値から見た 6 拠点区分全体の財政運営の状況は、次のとおりである。(附属明細書 P18 参照)

- (1) 事業活動による収支
 - 収入は対前年度比 15,903 千円の増、支出は対前年度比 24,962 千円の増となった。
 - 事業活動資金収支差額は、対前年度比 9,059 千円減の 13,124 千円となった。
- (2) 施設整備等による収支
 - 収入は対前年度比 9,770 千円の減、支出は対前年度比 17,647 千円の減となった。
 - 施設整備等資金収支差額は、対前年度比 7,877 千円増の 14,648 千円のマイナスとなった。
- (3) その他の活動による収支
 - 収入は対前年度比 20,040 千円の減、支出は対前年度比 44,040 千円の減となった。
 - その他の活動資金収支差額は、対前年度比 24,000 千円増の 9,229 千円となった。
- (4) 全体の収支
 - 当期(令和3年度)資金収支差額は、対前年度比22,818千円増の7,705千円、前期(令和2年度)末支払資金残高が61,052千円であったので、当期(令和3年度)末支払資金残高は、対前年度比7,705千円増の68,757千円となった。
- (5) 積立資産 (附属明細書 P21 参照)
 - 木野南保育園において、電気設備改修工事費に充てるため 21,000 千円の取崩しを行った結果、令和 3 年度末の積立資産残高は 129,700 千円となった。
 - 宝来こども園において、施設整備費が 7,000 千円の積立増となった結果、令和 3 年度末の積立資産残高は 129,700 千円となった。
 - 鈴蘭保育園の令和3年度末積立資産残高は231,900千円、おひさま保育園の令和3年度積立資産 残高は65,000千円となり、双方共、令和2年度末から増減はなかった。
 - 下士幌へき地保育所において、資金的な余裕が生じたため、新たに人件費として 5,000 千円の積立を行った。
 - 令和 3 年度末の積立資産の総額は、施設整備費が 14,000 千円減の 177,900 千円、修繕費が前年 度同額の 93,500 千円、備品購入費が前年度同額の 61,000 千円、人件費が 5,000 千円増の 228,900 千円、5 拠点区分合計では、9,000 千円減の 561,300 千円となった。

令和3年度社会福祉法人大谷菩提樹会事業報告書附属明細書

1 法人の基本事項

- (1) 法人名 社会福祉法人大谷菩提樹会
- (2) 主たる事務所の所在地等
 - ① 所在地 080-0112 北海道河東郡音更町木野東通4丁目2番地1 木野南保育園内
 - ② 電話番号 0155-67-7310 (FAX 0155-67-7300)

(3) 代表者の氏名等

- ① 氏名伊藤 篤
- ② 住 所 北海道広尾郡広尾町西1条10丁目5番地
- ③ 職 業 真宗大谷派廣縁寺前住職
- ④ 就任年月日(当初) 平成17年2月18日

(4) 事業の種類

① 社会福祉法第2条第3項に規定する第二種社会福祉事業のうち、同項第2号に規定する次に掲げる事業

事業の種類	施設名・事業所名	所 在 地	事業開始年月日	定員
保育所を経営する事	木野南保育園	音更町木野東通4丁目2番地	平成17年4月1日	120 人
業	鈴蘭保育園	音更町中鈴蘭元町2番地10	平成 19 年 4 月 1 日	140 人
	おひさま保育園	帯広市東1条南23丁目2番地	平成 22 年 4 月 1 日	90 人
一時預かり事業 (一般型)	鈴蘭保育園	(鈴蘭保育園)	平成 19 年 4 月 1 日	8人/日
同上 (幼稚園 I)	宝来こども園	(宝来こども園)	平成31年4月1日	_
病児保育事業 (病後児型)	宝来こども園	(宝来こども園)	平成 19 年 4 月 1 日	4 人/日
地域子育て支援拠点	子育て支援センターすずらん	(鈴蘭保育園)	平成 19 年 4 月 1 日	_
事業	きの子育て支援センター	(木野南保育園)	平成 23 年 4 月 1 日	_
養育支援訪問事業	子育て支援センターすずらん	(木野南保育園及び鈴蘭保育	平成 29 年 7 月 1 日	_
	きの子育て支援センター	園)		
小規模保育事業(A型)	下士幌へき地保育所	音更町字下士幌北 2 線東 49 番地	平成31年4月1日	12 人/目

- ※ 「病児保育事業 (病後児型)」は、平成31年4月1日、鈴蘭保育園から宝来こども園に移管した。
- ② 社会福祉法第2条第3項に規定する第二種社会福祉事業のうち、同項第2号の2に規定する幼 保連携型認定こども園を経営する事業

施設名	所 在 地	事業開始年月日	定員			
ル 议 石	別 往 地	尹 未用知十月日	1号認定	2・3 号認定	計	
幼保連携型認定こど	音更町宝来仲町南 1 丁目 10	平成31年4月1日	30 人	140 人	170 人	
も園宝来こども園	そこども園 番地					

③ 公益事業、収益事業及びその他の事業 未実施

2 評議員の状況

令和3年6月3日の評議員選任等委員会の承認を経て、次のとおり評議員が改選となった。また、令和3年6月21日開催の評議員会において、会長に上垣香世子、会長代理に津島朗が選任された。

(1) 定数及び現員 定数7人、現員7人

(2) 氏名等

	氏	名		住 所	職	業	任 期	摘要
猪	俣	律	子	音更町緑陽台北区 18 番地 7	無		令和3年6月21日か	新任
上	垣	香世	上子	帯広市東9条南10丁目16番地1	会社役員		ら令和7年4月1日	再任
小	Ш	賢	1	音更町宝来東町南1丁目10番地20	会社役員		以降最初に招集され	再任
小	林	壽	幸	音更町字駒場東1線23番地	農業		る定時評議員会終結	再任
棚	瀬	佳	裕	帯広市西 15 条南 11 丁目 1 番地 41	無		の時まで (4年)	再任
津	島		朗	音更町字東和6番地	農業			再任
利	浪	啓	介	音更町すずらん台仲町1丁目5番地1	無	•		再任

(3) 評議員選任等委員会委員の状況

① 定数及び現員

ア 監事の職にある者 定数 2 人、現員 2 人 イ 識見を有する者 定数 2 人、現員 2 人

② 氏名等

	氏	名		住	所	職	業	任	期	摘	要
(監	(監事の職にある者)										
加	合	裕	秋	音更町緑陽台件	区19番地15	無		令和2年6月	22 目から令	再任	
								和6年4月1	日以降最初に		
大	塚	宏	明	音更町字東音更	東 5 線 34 番	農業		招集される定	時評議員会終	再任	
				地				結の時まで(4年)		
(部	見を有	すする	者)								
田	中	厚		帯広市西 22 条	南 3 丁目 25	帯広大名	3短期大	令和2年6月	22 目から令	再任	
				番地 16		学学長		和6年4月1	日以降最初に		
野	村	泰	디	音更町新通5丁	目 2 番地 3	(株)のむ	ら葬祭代	招集される定	時評議員会終	新任	•
						表取締役		結の時まで(4年)		

3 理事の状況

令和3年6月21日開催の評議員会の承認を得て、次のとおり理事が改選となった。また、同日開催の理事会において、理事長に伊藤篤、専務理事に今村茂が選出された。

(1) 定数及び現員 定数 6 人、現員 6 人

(2) 氏名等

	氏	名		役職	住	所	職	業	任	期	摘要
伊	藤		篤	理事長	広尾町西1条10丁	目 5 番地	前住職		令和3年6	月 21 日か	再任
今	村		茂	専務理事	音更町雄飛が丘南区	E 12 番地 3	専務理事		ら 2 年以内	りに終了す	再任
吉	村	典	子	理事	帯広市西 18 条南 3	丁目 20 番 10 号	無		る会計年度	このうち最	再任
香	Щ	俊	雄	理事	帯広市西 17 条南 5	丁目 69 番地 6	会社代表取得	締役会長	終のものに	関する定	再任
桂	井	智	善	理事	音更町字下士幌北 2	2 線東 41 番地	住職		時評議員会	の終結の	再任
青	木	世詩	宇子	理事	音更町共栄台東 13	丁目 1 番地 58	総合園長		時まで (24	丰)	再任

4 監事の状況

令和3年6月21日開催の評議員会の承認を得て、次のとおり監事が改選となった。

(1) 定数及び現員 定数 2 人、現員 2 人

(2) 氏名等

	氏	名		住 所	職	業	任 期	摘要
河	合	裕	秋	音更町緑陽台仲区 19 番地 15	無		令和3年6月21日か	ら再任
大	塚	宏	明	音更町字東音更東 5 線 34 番地	農業		2 年以内に終了する会	計 再任
							年度のうち最終のも	カ
							に関する定時評議員	会
							の終結の時まで(2年)	

5 職員の状況

令和3年度(令和4年3月1日現在)における職員の状況は、次のとおりである。

区 分	法人本部	木野南保育園	宝来こども園	鈴蘭保育園	おひさま保育園	下士幌へき地	計	R3 • 3 • 1	差引
正規職員	(3)	17	18	22	14	2	73	72	1
月額臨時職員		2	2	2	2	1	9	6	3
臨時職員		27	37	27	22	0	113	111	2
計	(3)	46	57	51	38	3	195	189	6
R3 · 3 · 1	(3)	41	57	49	39	3	189		
差引		5	0	2	▲ 1	0	6		

[※] 出向、育児休業中の職員を含む。

6 評議員会の状況

令和3年度における評議員会の開催日、案件及びその結果は、次のとおりである。

区 分	開 催 日			案 件	結	果
令和 3 年	令和 3 年 6 月 2	L 目	報告第1号	社会福祉法人大谷菩提樹会監事監查報告(令和2年度決	報信	き済 しゅうしん
度定時評	(月)			算関係)について		
議員会			報告第2号	令和 2 年度社会福祉法人大谷菩提樹会事業報告書につ	報信	告済
				いて		
			第1号議案	令和 2 年度社会福祉法人大谷菩提樹会決算に係る計算	承	認
				書類(案)について		
			第2号議案	令和 2 年度社会福祉法人大谷菩提樹会決算に係る財産	承	認
				目録(案)について		
			報告第3号	新型コロナウイルス感染症の発生等について	報告	告済
令和 3 年	同		第1号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会評議員会会長の互選につい	承	認
度第2回				て		
			第2号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会評議員会会長代理の指名に	承	認
				ついて		
			第3号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会理事の選任について	承	認
			第4号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会監事の選任について	承	認

7 理事会の状況

令和3年度における理事会の開催日、案件及びその結果は、次のとおりである。

区 分	開 催 日		案件	結	果
令和3年	令和3年6月3日	報告第1号	社会福祉法人大谷菩提樹会監事監査報告について	報台	告済
度第1回	(木)	報告第2号	新型コロナウイルス感染症の発生等について	報台	告済
		第1号議案	令和2年度社会福祉法人大谷菩提樹会事業報告(案)	承	認
			について		
		第2号議案	令和2年度社会福祉法人大谷菩提樹会決算に係る計算	承	認
			書類(案)について		
		第3号議案	令和2年度社会福祉法人大谷菩提樹会決算に係る財産	承	認
			目録(案)について		
		第4号議案	令和3年度社会福祉法人大谷菩提樹会第1次補正予算	承	認
			(案) について		
		第5号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会理事の候補者の選定につい	承	認
			τ		
		第6号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会監事の候補者の選定につい	承	認
			T		
		第7号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会評議員の候補者の選定につ	承	認
			いて		
		第8号議案	令和3年度社会福祉法人大谷菩提樹会定時評議員会の	承	認
			招集について		
		第9号議案	令和3年度社会福祉法人大谷菩提樹会第2回評議員会	承	認
			の招集について		
		報告第3号	社会福祉法人大谷菩提樹会監事監査報告について	報告	告済
令和3年	令和3年6月21日	報告第1号	理事長及び専務理事の職務の執行状況について	報告	告済
度第2回	(月)	第1号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会理事長の選定について	承	認
		第2号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会専務理事の選定について	承	認

区 分	開 催 日		案 件	結	果
令和3年	令和3年9月28日	第1号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会臨時職員給与規程の一部改	承	認
度第3回	(火)		正(案)について		
		第2号議案	令和3年度社会福祉法人大谷菩提樹会第2次補正予算	承	認
			(案) について		
		報告第1号	社会福祉法人大谷菩提樹会監事監査報告について	報行	告済
		報告第2号	理事長又は専務理事の職務の執行状況について	報行	告済
令和3年	令和 3 年 12 月 13 日	第1号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会就業規則の一部改正(案)	承	認
度第4回	(月)		について		
		第2号議案	令和3年度社会福祉法人大谷菩提樹会保育園の運営に	承	認
			関する規程の一部改正(案)について		
		第3号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会幼保連携型認定こども園の	承	認
			運営に関する規程の一部改正(案)について		
		第4号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会へき地保育所の運営に関す	承	認
			る規程の一部改正(案)について		
		第5号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会給与規程の一部改正(案)	承	認
		tt. = = = 1.1.	について	<u> </u>	
		第6号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会月額臨時職員給与規程の一	承	認
		44 - H 3//	部改正(案)について	<u> </u>	
		第7号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会第3次補正予算(案)につ	承	認
		40 / htt.	NT	40.0	11.344
		報告第1号	社会福祉法人大谷菩提樹会監事監査報告について	+	告済
		報告第2号	理事長及び専務理事の職務の執行状況について	+	告済
15.0 E	AT- 1 K 0 F 0 1 F	協議第1号	職員の就業条件の改善について	+	議済
令和3年	令和4年2月24日	第1号議案	令和3年度社会福祉法人大谷菩提樹会処遇改善手当の	承	認
度第5回	(木)	ケュロギウ	支給に関する規程(案)について	7.	⇒ 71
		第2号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会第4次補正予算(案)について	承	認
		報告第1号	社会福祉法人大谷菩提樹会監事監査報告について	報名	告済
		その他	新型コロナウイルス感染状況について	-	_
		C 12 E	十勝総合振興局等の指導監査(現地)の中止について	<u> </u>	
			令和4年4月1日付け人事異動の内示について	_	
			法人ホームページのリニューアル作業の実施について	_	
			宝来こども園新園舎落成記念保育講演会について	_	
			5 園合同職員研修会について	_	_
令和3年	令和4年3月25日	第1号議案	令和3年度社会福祉法人大谷菩提樹会第5次補正予算	承	認
度第6回	(金)) V = V WASTE	(案) について		
22,7, - 7, 7	,,	第2号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会保育園の運営に関する規程	承	認
		.,,	の一部改正(案)について		
		第3号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会幼保連携型認定こども園の	承	認
		.,,	運営に関する規程の一部改正(案)について		
		第4号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会へき地保育所の運営に関す	承	認
			る規程の一部改正(案)について		
		第5号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会就業規則の一部改正(案)	承	認
			について		-
		第6号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会給与規程の一部改正(案)	承	認
			について		

又	分	開	催	日	案 件	糸	吉 身	果
					第7号議案 社会福祉法人大谷菩提樹会月額臨時職員給与規程の一	克	张 訪	認
					部改正(案)について			
					第8号議案 社会福祉法人大谷菩提樹会臨時職員給与規程の一部改	克	张 訪	認
					正(案)について			
					第9号議案 社会福祉法人大谷菩提樹会処遇改善手当の支給に関す	克	张 訪	認
					る規程(案)の制定について			
					第10号議案 社会福祉法人大谷菩提樹会育児休業、介護休業等に	月月	张 訪	認
					する規程の一部改正(案)について			
					第 11 号議案 令和 4 年度社会福祉法人大谷菩提樹会事業計画(案)	戸	张 訪	認
					について			
					第12号議案 令和4年度社会福祉法人大谷菩提樹会予算(案)に	つ	张 訪	認
					いて			
					報告第1号 理事長及び専務理事の職務の執行状況について	幸	设告》	斉
					報告第2号 寄附の受入れに関する決定について	幸	设告》	斉
					報告第3号 令和3年度保育所等指導監査の結果について	幸	设告》	斉

8 監査の状況

令和3年度における監事監査、公認会計士監査及び関係機関指導監査の状況は、次のとおりである。

中和3 中皮にわける島	争監査、公認云司工監査及び関係機関	指導監査の状況は、次のとおりである。
実 施 日	事項	監 査 人
(監事監査)		
R3·5·13 (木)	中期監査(令和3年1~3月分)	河合監事、大塚監事
R3・5・14 (金)	決算監査	同
R3·8·5 (木)	中期監査(令和3年4~6月分)	司
R3·10·22 (金)	同 (令和3年7~9月分)	司
R4·1·27 (木)	同 (令和3年10~12月分)	同
(公認会計士監査)		
R3·4·5 (月)	現金実査	多屋勝範公認会計士
R3·5·17 (月) ~18 (火)	決算監査	同
R3·6·16 (水)	同 (講評)	同
R3・12・1 (水) ~2 (木)	期中監査(令和3年度)	同
R4·3·7 (月)	司(同)	同
(関係機関監査)		
R3·8·11 (水)	全国健康保険協会管掌健康保険及び厚生	日本年金機構帯広年金事務所
	年金保険被保険者の資格及び報酬等調査	
R3·10·13 (水)	障害者雇用納付金等に関する調査	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機
		構北海道支部
R4·2·17 (木)	令和3年度保育所等指導監査【書類検査】	おひさま保育園:十勝総合振興局・帯広市
R4·2·22 (火)	同【書類検査】	木野南保育園、宝来こども園及び鈴蘭保育
		園:十勝総合振興局・音更町

9 評議員選任等委員会の状況

令和3年度における評議員選任等委員会の開催日、案件及び結果は、次のとおりである。

区 分	開 催 日		案 件	結	果
令和 3 年	令和3年6月3日(木)	第1号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会評議員選任等委員会委員長	承	認
度第1回			の互選について		
		第2号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会評議員選任等委員会委員長	承	認
			代理の指名について		
		第3号議案	社会福祉法人大谷菩提樹会評議員の選任を求めること	承	認
			について		

10 事業等の概要

(1) 教育・保育課程の編成

法人が運営する各保育園(所)及び幼保連携型認定こども園は、国が定めた保育所保育指針及び教育・保育要領に基づく教育・保育目標を達成するため、その基本となる教育・保育課程(P22)を編成し、運営を行っている。

(2) 教育・保育の実施内容

各園が実施した教育・保育の内容は、次のとおりである。

区 分	通常	乳 児	障がい	延長	休 日	一時	病後児	支援センター	養育支援
木野南保育園	0	0	0	0	0			0	0
宝来こども園	0	0	0	0		0	0		
鈴蘭保育園	0	0	0	0		0		0	0
おひさま保育園	0	0	0	0					
下士幌へき地保育所	0	0	0	0					

(3)入所状況

令和3年度における年齢児別入所状況は、次のとおりである。

【木野南保育園 定員:2号・3号認定120人】

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	R2	差引
0歳	4	4	5	6	6	10	10	10	11	11	11	11	99	8.25	8.75	▲0.50
1歳	18	18	18	18	17	18	18	18	17	17	17	17	211	17.83	17.33	0.50
2歳	22	22	22	22	22	22	22	21	22	22	22	22	263	21.92	21.83	0.09
3歳	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300	25.00	26.50	▲ 1.50
4歳	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	312	26.00	28.92	▲2.92
5歳	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	336	28.00	26.92	1.08
計	123	123	124	125	124	129	129	128	129	129	129	129	1,521	126.75	130.25	▲3.50
障	7	10	10	12	12	12	12	14	14	14	14	14	145	12.08	9.00	3.08

【宝来こども園 定員:1号認定30人、2号・3号認定140人、計170人】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	R2	差引
0歳	7	7	7	9	11	12	12	12	12	12	12	12	125	10.42	10.17	▲0.25
1歳	19	19	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	238	19.83	23.00	▲3.17
2歳	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288	24.00	23.83	0.17
3歳	37	37	37	37	37	37	36	36	37	37	37	37	442	36.83	36.58	0.25
4歳	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	432	36.00	37.83	▲ 1.83
5歳	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	468	39.00	34.08	4.92
計	162	162	163	165	167	168	167	167	168	168	168	168	1,993	166.08	165.50	0.58
障	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156	13.00	15.17	▲2.17

【鈴蘭保育園 定員:2号・3号認定140人】

- 14 DK		و ـــــ به		.,	-2 MII-VI		~ 1									
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	R2	差引
0歳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120	10.00	10.00	0.00
1歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	17	213	17.75	18.00	▲0.25
2歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360	30.00	30.00	0.00
3歳	34	34	34	34	34	34	34	34	34	33	33	33	405	33.75	33.92	▲0.17
4歳	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	396	33.00	33.50	▲0.50
5歳	35	35	35	35	35	35	34	34	34	34	34	34	414	34.50	34.00	0.50
計	160	160	160	160	160	160	159	159	159	157	157	157	1,908	159.00	159.42	▲0.42
障	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180	15.00	10.42	4.58
【おひ	トさまり	R 育園	定員	: 2 号	・3 号	認定 9	0人】									
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	R2	差引
0歳	5	6	7	8	9	9	9	9	9	9	9	9	98	8.17	6.25	1.92
1歳	11	11	12	12	12	12	11	11	13	13	13	13	144	12.00	12.00	0.00
2 歳	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192	16.00	16.00	0.00
3歳	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264	22.00	22.00	0.00
4歳	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276	23.00	22.00	1.00
5 歳	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264	22.00	23.00	▲ 1.00
計	99	100	102	103	104	104	103	103	105	105	105	105	1,238	103.17	101.25	1.92
障	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	9.00	8.00	1.00
【下±	:幌へき	地保	育所	定員:	2号・	3 号認	定 12	人】								
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	R2	差引
0歳	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6	0.50	0.00	0.50
1歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	1.67	▲ 1.67

【計 定員:1号認定30人、2号・3号認定502人、計532人】

K H I	/ - / -	•	#B-74_ 0			υ , γ μ	<u> </u>	_ / * \	H1 00							
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	R2	差引
0歳	26	27	29	33	36	41	42	42	43	43	43	43	448	37.33	35.17	2.16
1歳	66	66	68	68	67	68	67	67	68	67	67	67	806	67.17	72.00	▲ 4.83
2歳	94	94	94	94	94	93	94	93	94	94	94	94	1,126	93.83	92.67	1.16
3歳	120	120	120	120	120	120	119	119	120	119	119	119	1,435	119.58	119.00	0.58
4歳	118	118	118	118	118	118	118	118	118	118	118	118	1,416	118.00	125.25	▲ 7.25
5歳	127	127	127	127	127	127	126	126	126	126	126	126	1,518	126.50	119.00	7.50
計	551	552	556	560	562	567	566	565	569	567	567	567	6,749	562.42	563.08	▲0.66
障	44	47	47	49	49	49	49	51	51	51	51	51	589	49.08	42.58	6.50

1.92

2.00

0.00

3.00

7.42

0.00

1.00

0.00

3.00

1.00

6.67

0.00

0.92

2.00

▲3.00

2.00

0.75

0.00

2歳

3歳

4歳

5歳

計

障

[※] 各月の入所者数は、初日の在籍園児数である。

^{※ 「}平均」は、端数処理のため、「計」の計算値が合致しない場合がある。

^{※ 「}障」は、計のうち「障がい児」の数である。

(4) 障がい児保育の状況

令和3年度における障がい児保育の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人)

	区 分	木野南	宝 来	鈴蘭	おひさま	下士幌	計	R2	差引
R	特児相当児童	6.75	9.00	6.00	1.83	0.00	23.58	16.17	7.41
3	その他	5.33	4.00	9.00	7.17	0.00	25.50	26.42	▲0.92
	計	12.08	13.00	15.00	9.00	0.00	49.08	42.58	6.50
R	特児相当児童	3.00	7.17	5.00	1.00	0.00	16.17		
2	その他	6.00	8.00	5.42	7.00	0.00	26.42		
	<u> </u>	9.00	15.17	10.42	8.00	0.00	42.58		
差	特児相当児童	3.75	1.83	1.00	0.83	0.00	7.41		
引	その他	▲0.67	▲ 4.00	3.58	0.17	0.00	▲0.92		
	<u> </u>	3.08	▲ 2.17	4.58	1.00	0.00	6.50		

[※] 入所児童数は、年間の平均値である。従って、端数処理のため、「計」の計算値が合致しない場合がある。

(5) 延長保育の状況

令和3年度における延長保育の利用状況は、次のとおりである。

① 標準時間 (単位:回)

\sim	031 1 411.4								() /
	区 分	木野南	宝 来	鈴蘭	おひさま	下士幌	計	R2	差引
R	18:00~18:30	2,355	1,878	2,668	949	0	7,850	9,026	▲ 1,176
3	18:30~	807	716	1,151	426	0	3,100	2,864	236
	免除利用回数	267	121	27	50	0	465	1,198	▲ 733
R	18:00~18:30	3,541	1,730	2,881	873	1	9,026		
2	18:30~	1,128	492	820	424	0	2,864		
	免除利用回数	698	214	249	37	0	1,198		
差	18:00~18:30	▲ 1,186	148	▲ 213	76	▲ 1	▲ 1,176		
引	18:30~	▲ 321	224	331	2	0	236		
	免除利用回数	▲ 431	▲ 93	▲222	13	0	▲ 733		

② 短時間 (単位:円)

	区 分	木野南	宝 来	鈴蘭	おひさま	下士幌	計	R2	差引
R3	利用延人数	91	270	104	52	0	517	405	112
	免除利用回数	123	391	0	15	0	529	177	352
R2	利用延人数	114	195	69	27	0	405		
	免除利用回数	142	21	0	14	0	177		
差	利用延人数	▲23	75	35	25	0	112		
引	免除利用回数	▲ 19	370	0	1	0	352		

^{※ 「}おひさま保育園」について、「特児相当児童」とあるのは「障がい児保育実施児童」と、「その他」とあるのは「要支援認定児童」とする。

(6) 休日保育の状況

令和3年度における休日保育の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人)

区 分	R3	R2	差 引
1 歳児	44	61	▲ 17
2 歳児	44	109	▲ 65
3 歳児	129	50	79
4 歳児	23	82	▲ 59
5 歳児	76	46	30
計	316	348	▲ 32
利用料(2,000 円区分)	0	0	0
同 (1,000 円区分)	0	0	0
同 (無料区分)	316	348	▲ 32

[※] 上記の利用は、「就労(児童の保護者の就労形態等により家族における保育が断続的に困難となる場合)」によるものである。

(7) 病児保育の利用状況

令和3年度における病児保育(病後児型)の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人、日、%)

			(1)= 1 / (1 / 7 / 7 / 7 / 7 / 7 / 7 / 7 / 7 / 7 /
区分	R3	R2	差 引
延べ利用者数	94	137	▲ 43
うち自園 (宝来こども園) 分	48	94	▲ 46
実利用者数	24	27	▲ 3
稼働日数	66	102	▲36
稼働率	27.6	42.5	▲ 14.9
1日当たりの利用者数	1.42	1.34	0.08

(8) 一時預かりの利用状況

令和3年度における一時預かりの利用状況は、次のとおりである。

① 一般型:鈴蘭保育園

(単位:人)

区 分	R3	R2	差引
延べ利用者数	888	787	101
うち助成対象	29	39	▲ 10
1日コース	519	332	187
午前コース	343	414	▲ 71
午後コース	26	41	▲ 15
うち延長分	279	269	10
①非定型型(就労、求職等)	362	316	46
②緊急 (疾病、事故等)	20	23	▲ 3
③私的理由(リフレッシュ等)	506	448	58

② 幼稚園 I: 宝来こども園

(単位:人)

	区分	R3	R2	差引	
延べ利用者数		715	311	404	
	平日	653 (※)	289	364	
内	長期休業(8h未満)	51	22	29	
訳	長期休業 (8h以上)	0	0	0	
	休日(土曜日)	11	0	11	

[※] 令和3年度「平日」の利用者には、「特別な支援を要する児童」の利用者229人を含む。

(9) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

令和 3 年度における地域子育で支援拠点事業(子育で支援センター)の利用状況は、次のとおりである。

(単位:件、人、日)

	区 分	すずら	らん(鈴蘭保育	育園)	きの(木野南保育園)		
		R3	R2	差引	R 3	R2	差引
相	電話相談	41	10	31	2	5	▲ 3
談	プレイルーム開放時	83	167	▲84	47	64	▲ 17
状	出張広場、子育て相談日その他	7	8	▲ 1	3	3	0
況	計	131	185	▲ 54	52	72	▲ 20
相	A 基本的生活習慣	33	56	▲23	14	18	▲ 4
談	B 発育・発達	15	16	▲ 1	13	15	▲ 2
内	C 医学的問題	4	14	▲ 10	6	4	2
容	D 生活環境	75	84	▲9	13	18	▲ 5
分	E 育児方法	3	8	▲ 5	3	8	▲ 5
類	F その他	1	7	▲ 6	3	9	▲ 6
	計	131	185	▲ 54	52	72	▲20
()	プレイルーム利用状況)						
	子ども・0 歳	416	397	19	541	654	▲ 113
利	1 歳	428	665	▲ 237	482	617	▲ 135
用	2 歳	278	174	104	181	378	▲197
者	3 歳	34	74	▲ 40	78	206	▲ 128
数	4 歳	24	11	13	31	62	▲ 31
	5歳以上	28	15	13	30	30	0
	小計	1,208	1,336	▲ 128	1,343	1,947	▲ 604
	大人	1,214	1,327	▲ 113	1,277	1,600	▲323
	計	2,422	2,663	▲241	2,620	3,547	▲927
新	子ども	126	120	6	118	93	25
規	大 人	90	107	▲ 17	120	79	41
	計	216	227	▲ 11	238	172	66
おも	らちゃライブラリー (貸出数)	43	0	43	84	0	84
各和	重事業	959	1,046	▲87	1,473	1,733	▲260
		親子遊びの広場	・法人合同企画	・すくすく	親子遊びの広場・ミニミニ講座・法人合同		
		touch・たまごの日・ピヨピヨの日・たま&ピ			企画・育児講習会・すくすく touch・相談の		
		ヨ・よちよちの日・バンビの日・ほっこり開			日・ピヨピヨの日・バンビの日・キリンの		
		放・デビューの目・カンガルーの目・ボラン			日・おたまじゃくしの日、ニコニコの日、		
		ティアの日・母乳相談の日・身体測定・おめ			パパとあそぼうの日		
		でとう会					

(10) 養育支援訪問事業の利用状況

令和3年度における養育支援訪問事業の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人、回)

区 分	訪問対象者数				延訪問回数	
	R3	R2	差引	R3	R2	差引
木野南保育園(子育て支援センター)	0	1	1	0	2	▲2
鈴蘭保育園 (同)	1	2	1	1	2	1
計	1	3	▲2	1	4	▲ 3

(11) 年間行事等

① 令和3年度の主な行事は、次のとおりである。

実施日	7 王な17 事 は、伏りこわりてめる。 名 称	摘 要
R3·4·1 (木)	入園式	おひさま保育園
同	人事異動辞令交付	
R3·4·3 (土)	入園式	木野南保育園・宝来こども園・鈴蘭保育園
R3·4·6 (火)	入所式	下士幌へき地保育所
R3·4·20 (火)	園長・副園長・主任会議	宝来こども園
R3·5·12 (水)	同	同
R3·6·8 (火)	同	同
R3·6·26 (土)	お楽しみ会	宝来こども園
R3·7·5 (月)	職員採用試験(月額臨時職員)	募集2人、応募1人、合格者1人
R3·7·14 (水)	スポーツフェスティバル(運動会)	下士幌へき地保育所(下士幌小学校との合同開催)
R3·7·15 (木)	園長・副園長・主任会議	宝来こども園2階
R3・7・16 (金)	お楽しみ会	鈴蘭保育園(5 歳)
R3・7・21 (水) ~	お泊り会	おひさま保育園 (5歳)
22 (木)		
R3・7・29 (木) ~	夏まつり	宝来こども園(29日:0~2歳、30日:3~5歳)
30 (金)		
R3・7・29 (木) ~	夏まつり	おひさま保育園
30 (金)		
R3・7・30 (金)	夏まつり	木野南保育園
R3・7・30 (金)	お楽しみ会	下士幌へき地保育所(5歳)、列車体験、芽室公園
R3・7・30 (金)	産業医巡回(定期健康診断・腰痛検	帯広徳洲会病院院長棟方隆氏
	査・ストレスチェック)	
$R3 \cdot 8 \cdot 5$ (木) ~ 6	夏まつり	鈴蘭保育園
(金)		
R3·8·6 (金)	七夕会	下士幌へき地保育所
R3・8・17 (火)	園長・副園長・主任会議	木野南保育園
R3·9·2 (木)	職員採用試験(障がい者雇用)	鈴蘭保育園、臨時職員(パート職員)1人
R3·9·13 (月)	運動会	鈴蘭保育園
R3・9・14 (火)	運動会	木野南保育園
R3·9·14 (火)	内部昇格登録試験	応募者3人、合格者3人
R3·9·14 (火)	園長・副園長・主任会議	木野南保育園
R3·9·25 (土)	運動会	宝来こども園
R3·10·2 (土)	運動会	おひさま保育園
R3·10·2 (土)	お楽しみ会	木野南保育園
R3·10·4 (月)	新規職員採用試験(第一次)	応募7人、採用7人 (R4・4・1 予定)
R3·10·11 (月)	園長・副園長・主任会議	宝来こども園
R3·10·15 (金)	音更町開町 120 周年記念式典	音更町文化センター、今村専務出席
$R3 \cdot 11 \cdot 6 \ (\pm) \sim 7$	保育士等キャリアアップ研修 (e ラーニ	マネジメント
(日)	ング研修・オンデマンド形式)	
R3·11·13 (土)	発表会	鈴蘭保育園(会場:音更町文化センター)
R3·11·18 (木)	園長・副園長・主任会議	宝来こども園
R3・11・19 (金)	発表会	下士幌へき地保育所(下士幌小学校との合同開催)

実 施 日	名称	摘 要
R3・11・20 (土) ~	保育士等キャリアアップ研修(e ラーニ	①乳児保育
21 (目)	ング研修・オンデマンド形式)	
R3·12·4 (土)	発表会	宝来こども園、おひさま保育園
R3·12·5 (日)	おとふけ「教育を考える日」記念フェ	教育活動報告:木野南保育園ひまわり組「ひまわり
	スタ	太鼓ほか」、音更町内各園(所)教育活動写真紹介
R3·12·11 (土)	発表会	木野南保育園
R3・12・18 (土) ~19	保育士等キャリアアップ研修(e ラーニ	④食育・アレルギー対応
(目)	ング研修・オンデマンド形式)	
R3·12·21 (火)	産業医巡回	棟方産業医、今村専務、青木総合園長、中事務長
R3·12·22 (水)	園長・副園長・主任会議	宝来こども園
R3・12・25 (土) ~	保育士等キャリアアップ研修(e ラーニ	②幼児教育
26 (目)	ング研修・オンデマンド形式)	
R4・1・8 (土) ~9	保育士等キャリアアップ研修(e ラーニ	③障害児保育
(目)	ング研修・オンデマンド形式)	
R4・1・14 (金)	音更町社会福祉法人連絡会	今村専務(音更町総合福祉センター)
R4・1・15 (土) ~	保育士等キャリアアップ研修(e ラーニ	⑥保護者支援・子育て支援
16 (目)	ング研修・オンデマンド形式)	
R4・1・25 (火)	園長・副園長・主任会議	宝来こども園
R4・1・29 (土) ~	保育士等キャリアアップ研修(e ラーニ	⑤保健衛生・安全対策
30 (目)	ング研修・オンデマンド形式)	
R4·2·8 (火)	園長・副園長・主任会議	宝来こども園
R4·2·9 (水)	宝来こども園新園舎落成記念保育講演	ZOOM 研修
	会	
R4・2・11 (金)	令和3年度5園合同職員研修会【中	十勝プラザ
	止】	
R4・2・22 (火) ~	令和 3 年度卒園記念書道展	音更町図書館(音更大谷幼稚園との合同開催)
3・6 (目)		
R4・3・1 (火) ~4	職員定期健康診断	3/1おひさま、3/2木野南、3/3鈴蘭、3/4宝来
(金)		実施機関:北海道労働保健管理協会
R4·3·5 (土)	卒園式	おひさま保育園
R4·3·12 (土)	卒園式	木野南保育園・宝来こども園・鈴蘭保育園
R4·3·26 (土)	卒園式・修了式	下士幌へき地保育所【3月19日から延期】
R4·3·29 (火)	園長・副園長・主任会議	宝来こども園

- ② 英語 年少・年中・年長 10回
- ③ 習 字 年長 10回
- ④ 水 泳 年長 5回

(12) 園長・副園長・主任会議

(11) 年間行事等を参照

(13) 研修会等の開催及び参加

① 法人役員・法人本部職員

日程等	主催機関・団体	研修内容・参加者
R4·1·28 (金)	北海道労働局	○ 令和 4 年度施行「雇用均等関係法令制度説明会 (改正女
		性活躍推進法編)」(オンライン説明会)
		中事務長参加

② 保育士、保育教諭等(自主研修を含む。)

日程等	主催機関・団体	研修内容・参加者
	,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	○行事の確認、ケース報告、保育内容の検討等
各園・毎月1回	(大谷菩提樹会)	
$R3 \cdot 7 \cdot 9$ (金) $\sim R3 \cdot$	(大谷菩提樹会)	○時間内研修 木野南 10 人、宝来 17 人、鈴蘭 18 人、おひさま 11 人、下
11・29(月)		
Do 0 0 (1) D1		士幌2人、大谷幼稚園 11 人
R3·6·9 (水) ~R4·	(大谷菩提樹会)	○交流実習
1・28 (金)		木野南5人、宝来4人、鈴蘭11人、おひさま3人
$R3 \cdot 6 \cdot 12 \ (\pm) \sim 20$	(大谷菩提樹会・鈴蘭保育園)	○全国保育問題研究集会東京集会(オンライン研修)
(目)		森本、赤前、岩崎、伊藤
R3·9·4 (土)	(大谷菩提樹会・宝来こども園)	○旭川こどものとも社「園内オンライン研修」
		講師:高山静子
		宝来こども園 13 人参加
R3·10·18 (月)	(大谷菩提樹会・時間内研修)	○児童発達支援講演会「支援児について」
		講師:児童発達支援事業所ぶりんぐ 所長 犬塚実
		18 人参加
R3·10·27 (水) ~28	とかち広域消防局	○防火管理講習 須田
(木)		
R3・11・6 (土) ~7	北海道保育協議会	○保育士等キャリアアップ研修 (e ラーニング研修・オ
(目)		ンデマンド形式)・マネジメント
		長田、池田(明)、北川、吉岡
R3·11·8 (月)	(大谷菩提樹会・木野南保育園)	○児童発達支援講演会「支援児について」
		講師:児童発達支援事業所ぶりんぐ 所長 犬塚実
		木野南保育園 20 人参加
R3·11·20 (土) ~	北海道保育協議会	○ 保育士等キャリアアップ研修 (e ラーニング研修・オ
21 (目)		ンデマンド形式)・①乳児保育
(,,,		岡田、長田、池田(愛)、中村、伊藤、森本、上田、吉
		岡、千葉、算用子、三浦、谷本
R3·11·20 (土) ~	 (大谷菩提樹会・宝来こども園)	○2021 年度保育プラザ研修オンライン研修 (3・4・5 歳
20 (目)	OCI I LEMA EXCE COM	児の発達と生活・あそび) 長田、西部
R3·12·6 (月)	 (大谷菩提樹会・鈴蘭保育園)	○児童発達支援講演会「支援児について」
160 12 0 (/1/	(八百日) (四日) (四日)	講師:児童発達支援事業所ぶりんぐ 所長 犬塚実
		鈴蘭保育園 15 人参加
$R3 \cdot 12 \cdot 18 (+) \sim 19$	 北海道保育協議会	〇保育士等キャリアアップ研修 (e ラーニング研修・オン
(目)	7Li毋但休日 励哦云	デマンド形式)・④食育・アレルギー対応
(1)		岡田、伊豆倉、中山、西部、後藤、松田、大西、岩崎、山
Do 10 00 (□)	NDO 44 [7 *~ + 40] . 2	口、永田、小泉
R3・12・20 (月)	NPO 法人子育て応援かざぐるま	○子育で応援ブック解説&活用法研修 (オンライン研修)
Do 40 07 (1)	11. VE V4/17 + 14 34 A	篠原、川口、後藤、西部
$R3 \cdot 12 \cdot 25 (\pm) \sim$	北海道保育協議会	〇保育士等キャリアアップ研修 (e ラーニング研修・オ
26 (目)		ンデマンド形式)・②幼児教育
		山田、鳥井、吉田、由佐、中西、渡部、河瀬、清水、河
		合、境田、寺嶋、岩崎、佐藤、眞鍋、上田、酒井、児
1		
		玉、佐藤、梶村、飯高
R4·1·8 (土) ~9	北海道保育協議会	上、佐縢、梶村、販局 ○保育士等キャリアアップ研修 (e ラーニング研修・オ
R4·1·8 (土) ~9 (日)	北海道保育協議会	

日程等	主催機関・団体	研修内容・参加者
R4·1·15 (土) ~	北海道保育協議会	○保育士等キャリアアップ研修(e ラーニング研修・オ
16 (目)		ンデマンド形式)・⑥保護者支援・子育て支援
		辻、田中、亀山、澤田、山田、中村、中山、北川、窪、
		森本、佐藤、佐藤、三浦
R4・1・29 (土) ~	北海道保育協議会	○ 保育士等キャリアアップ研修 (e ラーニング研修・オ
30 (目)		ンデマンド形式)・⑤保健衛生・安全対策
		辻、田中、竹腰、水野、池田、窪、上田、赤前、吉岡、
		松田、石川、宮本、梶村
R4·2·9 (水)	(大谷菩提樹会)	〇宝来こども園新園舎落成記念保育講演会(ZOOM 研
		修)
		音更町保育士会との共催
		当法人・音更町及び帯広市を中心とした十勝管内保育施
		設関係者が視聴)
		講師:大豆生田啓友氏(玉川大学教育学部乳幼児発達学
		科教授)
		演題:いま、求められる保育の質―子どもの「こころもち」
		と「遊び込む」ことを大切にする保育―
R4・2・11 (金)	(大谷菩提樹会)	○令和3年度5園合同職員研修会
【中止】		
R4·2·21 (月)	(大谷菩提樹会・宝来こども園)	○児童発達支援講演会「支援児について」
		講師:児童発達支援事業所ぶりんぐ 所長 犬塚実
		宝来こども園 20 人参加
R4 · 2 · 21	全国社会福祉協議会	○第 48 回全国保育研修会 (オンライン研修)
		神林
R4·2·26 (土)	(大谷菩提樹会・宝来こども園)	○くるみの木保育セミナー2022 (オンライン研修)
		伊豆倉

(14) 地域における公益的な取組その他社会貢献活動

① 社会福祉法第24条第2項の規定による「地域における公益的な取組」については、「法の責務規定の趣旨を踏まえつつ、支援が必要な者が直接的のみならず、間接的に利益を受けるサービスや取組についても、一定の範囲で対象に含める。」という弾力的な取扱いがされているところである。通常年における当法人としての主な取組は、次のとおりである。

取組類型	取組の名称	実施区域					
以外丘为其主	取 組 内 容	T					
	保育環境構成の専門家を招き、講演会を開催	音更町、帯広市					
	地域の保育士の一層の専門性と質の向上を図り、より質の高い保育を展開で 演会を開催	することを目的とし、講					
地域住民に対する	地域の小中学校との交流による福祉教育活動	音更町・帯広市					
福祉教育	小学校への園児訪問や小学生の訪問受入、中学生の職業体験受入等による む。	る福祉教育活動に取り組					
	実習生や研修生等の受入	音更町、帯広市					
	高校生のインターンシップや保育士養成機関からの実習生受入等により、	関係機関との連携					
	幼保小中ネットワークへの参加	音更町、帯広市					
	幼保小中、発達支援センターの教職員による会議等に参加。子どもの姿や家庭環境等を伝え合う。						
	地域の老人福祉施設の訪問等ネットワークの構築	音更町					
	園児が老人福祉施設等を訪問し、太鼓演奏披露、わらべ歌遊びで触れ合う等の交流を行う。						
	老人福祉施設入所者の来訪等ネットワークの構築	音更町、帯広市					
地域の関係者との ネットワークづく	運動会ほか行事に地域の施設入所者、ボランティア、サークルの方に来ていただく。						
カ	文化行事等に他の保育教育施設利用者を招待	音更町、帯広市					
	主催の演劇、民俗芸能鑑賞等に地域の保育・教育施設の利用者を招く。						
	子育て支援センターでの土・日曜日開放	音更町					
	施設併設の子育て支援センターで土・日曜日に地域開放を行い、子育て家原 りを行う。	選とのネットワークづく					
	地域の町内会への参加	音更町					
町内会総会や老人クラブ総会、清掃や花見に職員が参加する等地域とのネットワークづくう。							

② その他社会貢献活動は、別紙 (P23) のとおりである。

(15) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

① 令和3年度新型コロナウイルス感染状況

区分		陽性者数		濃厚接触者数			その他感染可能性者数		
区分	職員	園児	計	職員	園児	計	職員	園児	計
木野南保育園	11	20	31	2	11	13	11	139	150
宝来こども園	2	5	7	2	36	38	12	70	82
鈴蘭保育園	5	12	17	3	1	4	60	477	537
おひさま保育園	11	27	38	35	103	138	39	128	167
下士幌へき地保育所	1	0	1	3	8	11	0	0	0
計	30	64	94	45	159	204	122	814	936

[※] 上記の人数は、令和3年4月から令和4年3月までの間における延人数である。

② 利用自粛要請に伴う利用料及び給食費の還付

区 分	対象園児数	利用者負担	主食費	副食費	計	摘 要
木野南保育園	190 人	0 円	28,096 円	126,180 円	154,276 円	2号190人
宝来こども園	226 人	453,680 円	41,543 円	195,868 円	691,091 円	1号20人、2号157人、3号49人
鈴蘭保育園	299 人	0 円	66,816 円	300,420 円	367,236 円	2号299人
おひさま保育園	197 人	0 円	60,640 円	221,220 円	281,860 円	2号197人
下士幌へき地保育所	12 人	0 円	1,088 円	5,040 円	6,128 円	2号10人、3号2人
計	924 人	453,680 円	198,183 円	848,728 円	1,500,591 円	1号20人、2号853人、3号51人

- ※ 令和3年4月分から令和4年3月分までの還付金である。
- ※ 対象園児数は、延人数である。

③ 両立支援等助成金

○ 令和3年4月から6月まで(育児休業等支援コース(新型コロナウイルス感染症対応特例)

0 111110 1 1717	207100 0 (11	7011/10/10/10/10/10	(7/7)	APP/SEX 14 1/1/
区 分	対象職員数	支払賃金相当額	助 成 金	摘要
木野南保育園	4 人	_	200,000 円	
宝来こども園	2 人	_	100,000 円	
鈴蘭保育園	2 人	_	100,000 円	
おひさま保育園	1人	_	50,000 円	
下士幌へき地保育所	0人	_	0 円	
計	9人		450,000 円	

- ※ 助成金の額 対象労働者 1 人当たり 50,000 円。1 事業所当たり 10 人まで、上限 500,000 円
- 令和3年8月から10月まで(新型コロナウイルス感染症小学校休業等)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
区 分	対象職員数	支払賃金相当額	助 成 金	摘要
木野南保育園	3 人	112,395 円	112,395 円	
宝来こども園	0人	0 人	0 人	
鈴蘭保育園	0人	0 人	0 人	
おひさま保育園	0人	0 人	0 人	
下士幌へき地保育所	0人	0 人	0 人	
計	3 人	112,395 円	112,395 円	

○ 令和4年1月から2月まで(新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース)

区 分	対象職員数	支払賃金相当額	助 成 金	摘要
木野南保育園	4 人	111,570 円	111,570 円	
宝来こども園	6人	178,983 円	178,983 円	
鈴蘭保育園	3 人	42,180 円	42,180 円	
おひさま保育園	3 人	81,580 円	81,580 円	
下士幌へき地保育所	0人	0 円	0 円	
計	16 人	414,313 円	414,313 円	

○ 令和4年3月(新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース)

区 分	対象職員数	支払賃金相当額	助 成 金	摘 要
木野南保育園	4 人	79,469 円	79,469 円	
宝来こども園	7人	248,942 円	248,942 円	
鈴蘭保育園	3 人	54,925 円	54,925 円	
おひさま保育園	5 人	169,665 円	169,665 円	
下士幌へき地保育所	0人	0 円	0 円	
計	19 人	553,001 円	553,001 円	

○ 計

区 分	対象職員数	支払賃金相当額	助 成 金	摘要
木野南保育園	15 人		503,434 円	
宝来こども園	15 人	_	527,925 円	
鈴蘭保育園	8人	_	197,105 円	
おひさま保育園	9 人	_	301,245 円	
下士幌へき地保育所	0人	_	0 円	
計	47 人		1,529,709 円	

[※] 令和3年4月から6月までが定額支給であるため、支払賃金相当額は算出しない。

④ 新型コロナウイルス感染症対策事業補助金

- 補助基準額 1 施設 500,000 円 (下士幌へき地保育所 300,000 円)、1 事業 300,000 円
- 要件 施設における感染症対策に要する経費(消耗品、備品購入等)が、職員が感染症対策の 徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費(かかり増し経費)を上 回らないこと。

区 分	木野南保育園	宝来こども園	鈴蘭保育園	おひさま保育園	下士幌へき地保育所	計
人件費	274,200 円	132,788 円	225,526 円	532,080 円	222,428 円	1,387,022 円
感染症対策助成金	375,000 円	417,500 円	415,000 円	295,000 円	40,000 円	1,542,500 円
消耗品費、器具・備品費	391,700 円	383,156 円	551,166 円	0 円	190,000 円	1,516,022 円
計	1,040,900 円	933,444 円	1,191,692 円	827,080 円	452,428 円	4,444,544 円
補助金	800,000 円	800,000 円	1,100,000 円	500,000 円	300,000 円	3,500,000 円
自己資金	240,900 円	133,444 円	91,692 円	327,080 円	152,428 円	945,544 円

[※] 人件費は、消毒作業に伴う時間外勤務手当、特殊業務手当(管理職)等である。

⑤ 新型コロナウイルス感染症対策助成金

- 助成対象経費 マスク、ハンドクリーム等職員個々が施設や日常生活において必要とする物品 購入経費
- 助成対象者 当法人に勤務する職員
- 助成金額(定額) 正規職員及び月額臨時職員 10,000 円、厚生年金・健康保険の被保険者である臨時職員(パート職)員 7,500 円、雇用保険の被保険者である臨時職員(パート職員)5,000 円、その他の臨時職員(パート職員、学生アルバイトを除く。)

2,500 円

区分	正規職員・月額臨時職員		臨時職員(パート職員)		計	
	人 数	金 額	人 数	金 額	人 数	金 額
木野南保育園	19 人	190,000 円	34 人	185,000 円	53 人	375,000 円
宝来こども園	20 人	200,000 円	41 人	217,500 円	61 人	417,500 円
鈴蘭保育園	24 人	240,000 円	35 人	175,000 円	59 人	415,000 円
おひさま保育園	16 人	160,000 円	25 人	135,000 円	41 人	295,000 円
下士幌へき地保育所	3 人	30,000 円	4 人	10,000 円	7人	40,000 円
計	82 人	820,000 円	139 人	722,500 円	221 人	1,542,500 円

[※] 感染症対策助成金は、正規職員及び月額臨時職員に対して 10,000 円、臨時職員 (パート職員) に対しては所定 労働時間に応じて 7,500 円~2,500 円を支給したものである。

⑥ 新型コロナウイルス感染症に係る PCR 検査費用自己負担に対する助成金

- 助成対象経費 令和 3 年 4 月 1 日以後に PCR 検査を受検した際(外来)の診療費のうち、保 険診療に係る自己負担金の全額
- 助成対象者 当法人に勤務する職員

区	分	木野南保育園	宝来こども園	鈴蘭保育園	おひさま保育園	下士幌へき地保育所	計
件	数	3件	8件	3 人	45 人	0人	59 人
金	額	8,530 円	15,200 円	12,140 円	90,860 円	0 円	126,730 円

(16) 令和3年度決算の概要

① 令和3年度決算(資金収支)の概要は、次のとおりである。

【法**人本部**】 (単位:円)

T IND C T I FIFT					
区	分	R3	R2	差引	摘 要
事業活動による	収入	12,033	12,066	▲33	
収支	うち保育事業収入	0	0	0	
	支 出	6,890,178	6,937,498	▲ 47,320	
	うち人件費支出	4,170,730	4,255,560	▲84,830	
	事業活動資金収支差額	▲6,878,145	▲ 6,925,432	47,287	
施設整備等によ	収入	0	0	0	
る収支	支 出	160,600	293,040	▲ 132,440	
	施設整備等資金収支差額	▲160,600	▲293,040	132,440	
その他の活動に	収入	8,840,000	10,040,000	▲1,200,000	
よる収支	支 出	0	0	0	
	うち積立資産支出	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額	8,840,000	10,040,000	▲1,200,000	
当期資金収支差額合計		1,801,255	2,821,528	▲ 1,020,273	
前期末支払資金残高	司	3,338,133	516,605	2,821,528	
当期末支払資金残高		5,139,388	3,338,133	1,801,255	

【木野南保育園】

区	分	R3	R2	差引	摘 要
事業活動による	収 入	162,972,339	157,612,117	5,360,222	
収支	うち保育事業収入	158,937,752	153,195,169	5,742,583	
	支 出	176,795,483	156,243,473	20,552,010	
	うち人件費支出	135,446,814	125,654,384	9,792,430	
	事業活動資金収支差額	▲ 13,823,144	1,368,644	▲15,191,788	
施設整備等によ	収 入	5,962,600	7,912,600	▲1,950,000	
る収支	支 出	15,841,467	9,126,106	6,715,361	
	施設整備等資金収支差額	▲9,878,867	▲ 1,213,506	▲8,665,361	
その他の活動に	収入	21,000,000	0	21,000,000	
よる収支	支 出	2,060,000	2,340,000	▲280,000	
	うち積立資産支出	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額	18,940,000	▲2,340,000	21,280,000	
当期資金収支差額合計		▲ 4,762,011	▲2,184,862	▲2,577,149	
前期末支払資金残高	前	12,701,118	14,885,980	▲2,184,862	
当期末支払資金残高		7,939,107	12,701,118	▲ 4,762,011	

【宝来こども園】

区	分	R3	R2	差引	摘 要
事業活動による	収 入	203,980,910	207,392,226	▲3,411,316	
収支	うち保育事業収入	199,640,768	198,839,091	801,677	
	支 出	189,429,598	187,249,113	2,180,485	
	うち人件費支出	152,444,626	150,448,953	1,995,673	
	事業活動資金収支差額	14,551,312	20,143,113	▲5,591,801	
施設整備等によ	収入	12,576,000	15,526,000	▲2,950,000	
る収支	支 出	15,962,114	14,080,080	1,882,034	
	施設整備等資金収支差額	▲3,386,114	1,445,920	▲ 4,832,034	
その他の活動に	収 入	1,228,966	228,966	1,000,000	
よる収支	支 出	10,590,000	29,940,000	▲19,350,000	
	うち積立資産支出	8,000,000	27,000,000	▲19,000,000	
	その他の活動資金収支差額	▲ 9,361,034	▲29,711,034	20,350,000	
当期資金収支差額合計		1,804,164	▲8,122,001	9,926,165	
前期末支払資金残高	1	8,333,440	16,455,441	▲8,122,001	
当期末支払資金残高		10,137,604	8,333,440	1,804,164	

【鈴蘭保育園】

区	分	R3	R2	差引	摘	要
事業活動による	収 入	196,364,307	187,646,912	8,717,395		
収支	うち保育事業収入	187,277,543	178,234,813	9,042,730		
	支 出	184,788,876	183,656,624	1,132,252		
	うち人件費支出	150,160,724	138,829,118	11,331,606		
	事業活動資金収支差額	11,575,431	3,990,288	7,585,143		
施設整備等によ	収入	7,568,500	10,518,500	▲2,950,000		
る収支	支 出	8,287,365	32,911,477	▲24,624,112		
	施設整備等資金収支差額	▲ 718,865	▲22,392,977	21,674,112		
その他の活動に	収入	0	32,000,000	▲32,000,000		
よる収支	支 出	2,520,000	22,870,000	▲20,350,000		
	うち積立資産支出	0	20,000,000	▲20,000,000		
	その他の活動資金収支差額	▲ 2,520,000	9,130,000	▲11,650,000		
当期資金収支差額合計		8,336,566	▲9,272,689	17,609,255		-
前期末支払資金残高	iii	8,245,646	17,518,335	▲9,272,689		
当期末支払資金残高	i i	16,582,212	8,245,646	8,336,566		

【おひさま保育園】

区	分	R3	R2	差引	摘 要
事業活動による	収 入	134,736,786	130,493,780	4,243,006	
収支	うち保育事業収入	126,293,367	122,226,073	4,067,294	
	支 出	132,385,541	129,013,824	3,371,717	
	うち人件費支出	114,659,830	111,657,948	3,001,882	
	事業活動資金収支差額	2,351,245	1,479,956	871,289	
施設整備等によ	収 入	0	920,000	▲920,000	
る収支	支 出	313,500	1,307,312	▲993,812	
	施設整備等資金収支差額	▲313,500	▲387,312	73,812	
その他の活動に	収入	0	0	0	
よる収支	支 出	1,580,000	1,790,000	▲210,000	
	うち積立資産支出	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額	▲ 1,580,000	▲ 1,790,000	210,000	
当期資金収支差額合計		457,745	▲ 697,356	1,155,101	
前期末支払資金残高	計	22,347,298	23,044,654	▲697,356	
当期末支払資金残高		22,805,043	22,347,298	457,745	

【下士幌へき地保育所】

区	分	R3	R2	差引	摘	要
事業活動による	収 入	17,408,774	16,414,574	994,200		
収支	うち保育事業収入	17,197,398	16,188,482	1,008,916		
	支 出	12,061,448	14,288,502	▲2,227,054		
	うち人件費支出	9,335,954	11,553,310	▲2,217,356		
	事業活動資金収支差額	5,347,326	2,126,072	3,221,254		
施設整備等によ	収入	0	1,000,000	▲1,000,000		
る収支	支 出	190,000	684,000	▲ 494,000		
	施設整備等資金収支差額	▲ 190,000	316,000	▲506,000		
その他の活動に	収入	0	0	0		
よる収支	支 出	5,090,000	100,000	4,990,000		
	うち積立資産支出	5,000,000	0	5,000,000		
	その他の活動資金収支差額	▲ 5,090,000	▲100,000	▲ 4,990,000		
当期資金収支差額合計		67,326	2,342,072	▲2,274,746		
前期末支払資金残高		6,086,748	3,744,676	2,342,072		
当期末支払資金残高		6,154,074	6,086,748	67,326		

【計】

区	分	R3	R2	差引	摘 要
事業活動による	収 入	715,475,149	699,571,675	15,903,474	
収支	うち保育事業収入	689,346,828	668,683,628	20,663,200	
	支 出	702,351,124	677,389,034	24,962,090	
	うち人件費支出	566,218,678	542,399,273	23,819,405	
	事業活動資金収支差額	13,124,025	22,182,641	▲9,058,616	
施設整備等によ	収入	26,107,100	35,877,100	▲9,770,000	
る収支	支 出	40,755,046	58,402,015	▲17,646,969	
	施設整備等資金収支差額	▲ 14,647,946	▲ 22,524,915	7,876,969	
その他の活動に	収 入	22,228,966	42,268,966	▲20,040,000	
よる収支	支 出	13,000,000	57,040,000	▲ 44,040,000	
	うち積立資産支出	13,000,000	47,000,000	▲34,000,000	
	その他の活動資金収支差額	9,228,966	▲ 14,771,034	24,000,000	
当期資金収支差額合計		7,705,045	▲15,113,308	22,818,353	
前期末支払資金残高	1	61,052,383	76,165,691	▲15,113,308	
当期末支払資金残高		68,757,428	61,052,383	7,705,045	

^{※「}その他の活動による収支」欄の「収入」及び「支出」においては、内部取引消去として、令和 3 年度においては 8,840,000 円、令和 2 年度においては 10,040,000 円を差し引いているものである。

② 令和3年度末積立資産残高は、次のとおりである。

(単位:千円)

区	分	木野南保育園	宝来こども園	鈴蘭保育園	おひさま保育園	下士幌へき地	計
	R2 末	59,000	17,000	89,900	26,000	0	191,900
施設整備費	R3増減	▲ 21,000	7,000	0	0	0	▲ 14,000
	R3末	38,000	24,000	89,900	26,000	0	177,900
	R2 末	22,000	23,000	38,000	10,500	0	93,500
修繕費	R3増減	0	0	0	0	0	0
	R3末	22,000	23,000	38,000	10,500	0	93,500
	R2 末	12,000	14,000	25,000	10,000	0	61,000
備品購入費	R3増減	0	0	0	0	0	0
	R3末	12,000	14,000	25,000	10,000	0	61,000
	R2 末	57,700	68,700	79,000	18,500	0	223,900
人 件 費	R3増減	0	0	0	0	5,000	5,000
	R3末	57,700	68,700	79,000	18,500	5,000	228,900
	R2 末	150,700	122,700	231,900	65,000	0	570,300
計	R3増減	▲ 21,000	7,000	0	0	5,000	▲ 9,000
	R3末	129,700	129,700	231,900	65,000	5,000	561,300

[※] 法人本部に属する基本金 10,000 千円を除く。

社会福祉法人 大谷菩提樹会 全体的な計画

教育を	教育保育理会	ナーナーサル	ノキー 畜れ ノキー カック・母音を日 指す	ーキラーマー	音が日指す		1 を持てたアンナルドナイナノナノナナナナチ		拉铁计十件	
教育包	教育保育方針	いとからだ		いの触れ合う保育	保育	保育目標			町本ルドツ	
		自然と触れ合う保育	い合う保育 ご家!	ご家庭と連携しての保育	の保育		人間どうしが温かく助け	ていくための	思いやりのふびくり	-
	14-	社会的責任			人権尊重	説明責任	情報		苦情処	苦情処理·解決
児童福祉法 地域との連 子どもの人 子ぎもの人	ちなどの関連法 携 権と尊厳の確り の支援	児童福祉法などの関連法規の遵守 地域との連携 子どもの人権と尊厳の確保 子育て家庭の支援		保育士等は、 守るために法 ることを認識(保育士等は、保育の営みが子どもの人権を 守るために法的、制度的に暴づけられてい ることを認識し、理解する。	保護者や地域社会と連携や交流を図り風通しの 長い重整を行う。 一方的な「説明」ではなくわかりやすく応答 的な「説明」をはなる。	風通しの 保育にあたり知り得た保護者や子どもの 情報は、正当な理由なく漏らしてはいけな 5答 い。	費者や子どもの 苦情解決責任者である施設長の下に苦情解決 担当者を決め、響面における体制を整備する。 第二者のではいけな 指当者を決め、響面における体制を整備する。 第二者 真ひを関する	情解決責任者である当者を決め、書面にお三者を決め、書面にお三者を員を設置する。	施設長の下に苦情解決 SITる体制を整備する。
発達の連続 学前の一覧	性に考慮した教 した教育・保育の	(青・保育の展開 0実践)		使性及び生活りズ .	ー日の連続性及び生活リズムの多様性に配慮する 環境を通し 保と主体的	境を通して行う教育及び保育の充実を図る(安全の確]養護の行き届いた環境の下、生命の保 に主体的な活動、異年齢の関わり) 特、情緒の安定を図る	養護の行き届いた環境の下、生命の保持、情緒の安定を図る	国児の健康及び安全に留意する場合 支援・増進、疾病対応、環境権・ 本援・増進、疾病対応、環境権・ 等 (※実対等 4をの形に紹生)	5。(健康 保護者に対 主、安全対 教育・福祉	する子育て支援については、 の観点に立って就労及び子育
幼児期の終。 ほし	幼児期の終わりまでに育って ほしい10の姿		・健康な心と体・自立心	心 ·協同性 ·	意識の芽生え	・社会生活との関わり ・思考力の芽生え ・自然との	・自然との関わり・生命尊重 ・数量や図形、標識や)	・数量や図形、標識や文字等への関心・感覚・・言葉	xyをなり この同立の ・言葉による伝え合い ・豊か	同立ては9 強わりをいかける・豊かな感性と表現
4	0歲児	人一人の 心地よく生活 ・特定の大人? ・自分は無条	・一人一人の生活リズムの安定を基盤とし、家庭との連携のもとで 心地よく生活する。 ・特定の大人との応答的な関わりを通じて、情緒的な絆を形成していく。 ・自分は無条件でありのまま愛されているという感覚を持つ。	盤とし、家庭との 通じて、情緒的なにいるという感覚を	連携のもとで 絆を形成していべ。 1歳児 を持つ。		でしようとする気持ちが芽生える。 見る・触れる、嗅ぐ、味わうなど や言葉で表し、自己主張する	(保育者と安定) 2歳児 ・好きな遊びを引き (保育者を仲立 なったまがなか。 4へたまがなお	・保育者と安定した関わりの中で、自分の身の回りの事を 少しずつ自分でしようとする。 ・好きな遊びを楽しんだり、友だちとの関わりを広げていく。 ・保育者を仲立としてみたて・つもりのイメージを共有し 本った第7を第14。	分の身の回りの事を 関わりを広げていく。 のイメージを共有し
中間	3歲児	・ 生活に見通 ・ 大達と一緒に いく。 ・ ・ ・ ・ ・ は ・ ・ ・ ・ は ・ ・ は ・ ・ は ・ ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ ・ は ・ は ・ は も が ・ は も が も が も が も が も が も が も が も が も が も が も が も が も が も が も が も が も が も が も が は は は は は は は は は は は は る は は は は は は は は は は は は は	・生活に見通しを持ち、身の回りの事を自分でしようとする。 ・ ち達と一緒に遊ぶことを楽しみながら、人との関わりを深めていく。 いく。 ・ 自分の思い、要求、経験など、ことばや様々な活動で自己表現する。	を自分でしようと ら、人との関わり ずや様々な活動て	する。)を深めて re自己表現 4歳児	・自分で出来ることに意欲や喜びを持ちながら、生活に必要な習慣が身についていく。 習慣が身についていく。 いろいろな活動や遊びを積極的に取り組みながら、人とのつながりを深めていく。 ・ 集団の中で自己主張したり、相手の立場を考えながら行動出来るようになる。	らながら、生活に必要な 組みながら、人とのつ 場を考えながら行動出	- (数学に向けて、 - (数学に向けて、 - 友達と協力しおい - (探究のが深まり、 - 好奇心を高める。	またい。 基本的な生活や態度 5い、目的を達成してい が、試したり工夫しながる。	・就学に向けて、基本的な生活や態度を身につける。 ・女達と協力しあい、目的を達成していく春びを味わう。 ・探究心が深まり、試したり工夫しながら遊び、豊かな心情や 好奇心を高める。
			0歳児		1歳児	2歳児	3歲児	4柴旧		の総合
養養	生命の	生命の保持	・家庭との連携により生理的欲求が満たされ、個々の生活リズムが整うように記慮 する。 ・一人ひとりの健康増進や身体発達が 図られていく。	理的欲求が満たさ、が整うように配慮 、が整うように配慮 (や身体発達が	家庭との連携により生理的欲求が満た台・保育者との信頼関係がをおこ案まれ、個々の生活リズムが整うように記慮 り髪者関係が背まれてい、する。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・・子どもの気持ちを受け止めながら、安心して 自分の気持ちを表すことができるようになる。 ・自分でやりたいという気持ちを奪重し、 出来た時は一緒に悪び共趣 し意欲と自復が持てるようにする。	・基本的生活習慣を身につけられるよう個々 の生活の様子を把握し、それぞれに合わ せた援助をする。 ・全身を使った運動や手先を使う動きを バランスよのリスル連覇機能や 手先の奏達を促す。	・自らの体調の変化に気づくよう見守る。 ・運動量が増し活発に活動できるように 配慮する。 ・自らの体調の変化に気づくように環境を 整える。	. ***	健康に関心を持ち、生活に必要な 習慣を身につけられるよう見中る。
	情緒の	情緒の安定	・自らの欲求を丁寧に応答されることを 安心感の土台とし、人への基本的信頼 惩が育つようにする。	5答されることを への基本的信頼	・保育者から抱きしめられたり、触れられたり することで、心地よさや安心器を得ていく。 ・一人ひとりが、自分の気持ちを安心して表す ことができるようにする。		・保育者や友だも上の関わりが広がる ようにする。 大会上至いに自己主張し合い、関わりの 中で葛瀬、安け入れ合うことを経験 しながら自己育定総の育らを提助する。	・様々な体験を通し、保育者に共感して もらい、支えられ自己肯定感が育つ ようにする。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ν.	一人ひとりの子どもが、主体的に活動し 自分への自信を持つことができるよう 適切に働きかける。 健康で安全な生活の仕方が身につく。
	製	健康	乳児の三つの視点 盤やかに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	発達な環境に	・身の回りの簡単な事を自分でしよう とする気持ちが芽生える。 ・明る<伸び伸びと行動し充実懸を味わう	・生活の環境を整えることで自分で 出来ることを自分でやろうとする。 5。	・明るく伸び伸びや、体を十分に動かし進んで運動しようとする。	・全身を使いながら様々な滋具や遊び 挑戦し積極的に活動する。	1)	いろいろな遊びの中で十分に体を動かし 充実感を味わう。
	イ闘	人間関係			・保育者や友だちに関心を持ち、真似をしたリ関わろうとする。		・友ださとの遊びを楽しみ、共に過ごす 事の喜びを味わう。	・身近な人と関わり思いやりや観しみを 持つ。 ・女達とルールを守って楽しく遊ぶ。	1	遊びや行事を通して友だちを応援したり 力を合わせることの大切さを知り、仲間 意識が育つ。
教	麒	環境	身近な人と ・安心できる閣 気持ちが との生活を書 通じ合う は会う め、要情や信 (社会的発達 ・体の動きや発	安心できる関係の中、身近な人 との生活を書びとし、関わりを深 め、要情や信頼感が芽生える。 体の動きや発達により、身近な	・興味をもって発見を発見を楽しんだり考えようとする。		・身近な環境に親しみ、触れあう中で 様々なものに異味や関心を持つ。	・身近な物や遊具に興味を持って関わり 考えたり試したりして工夫して遊ぶ。		生活や遊びの中で簡単な文字や物事の 仕組み、性質に興味を持つ。
	ÞŒ		· · · · · ·	人と気持ちを通わせ様とする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・話しかけややりとりの中で実別 結びつく終験を楽しむ。 ・言葉遊びや言葉で表現する引	***	・興味、関心を持ったことや、体験した 内容を言葉で表現し友達や保育者と イメージの共有を楽しむ。	・保育者や友だちとの会話を楽しみ 相手に伝わるように話す工夫をする。		・人の話をよく聞き金話を楽しみ、日常 生活に必要な言葉を適切に伝え合う。
	W	表現	感性が育つ・見る、触れる、投業する 環境に自ら関ろうとする。 (国書的会業の・身体の諸感覚が育ち、 発息)	・見る、触れる、探索するなど身近な環境に自ら関ろうとする。 環境に自ら関ろうとする。 ・身体の諸感覚が育ち、表情や 手足、体の動き等で表現する。	・身体の経験を豊かにし、諸感覚の様々な感覚を味わう。	・保育者や友だちと遊ぶ中で自分なり のイメージを歌らませ楽しんで遊ぶ。	・悪じたことや考えたことなどを自分 なりに表現しようとする。	・友達とイメージを共有する中で一緒 表現することを楽しむ。		自分のイメージをいろいろな方法で表現 したり伝え合ったりし感性を豊かにする。
食育	食を営む	食を営む力の基礎	・食べることに意欲を持つ。	°°	・食材に興味を持つ。	・意欲的に食べるようになる。	・食べる事の楽しさを知る。	・友達と一緒に楽しく食事ができる。		・食事と栄養のバランスを知り、落ち着いて食事することができる。
_	健康・安全・衛生		・健康発育発達状況の把 ・施設内外の設備 ・用 ・毎月の避難訓練 ・消	の把握・心身状態や家庭 ・用具等の清掃及び消費 ・消防署見学、消防点検、	生活の把握・年間保健指 ・安全管理及び自主点検 消火訓練 ・交通安全教3	、歯科検診・歯みがき指導	・異常が認められた時の対応	國・ 画 相 教 任	・國外研修(市内、管内、道内、道外) ・研修報告・キャリアアップ研修 ・関内研修 ・法人研修	(内、道外) 7研修
张 3	保護者に対する子育て支援		西間数(あそびの広場) ・子育で情報(一時保育、休日保育、病児保育、子育でタクシー等) ・子育で情報(一時保育、休日保育、病児保育、子育でタクシー等)	休日保育、病児保	R育、子育でタクシー等) - ユギはヤンダニをおっかのトルー・の木は	職員の資質向上	実践、研修を通じて専門性を高めるとともに職員間の共通理解と協働性を高める	・6 ・9 ・9 ・19 ・19	事事の	状の送付)送付
Ď.	H S A S A S A S A S A S A S A S A S A S		大田子、韓をを祭べたく	ンナインの来り入	· 西域大厅院上参加,到	UX通				

施設名 木野南 保育園

٠.	L	احلاما ا	جب د	±1
Ι.	. 🗗	机现	貢	附

日程	内 容

2. 実習生等受入れ

<u> </u>	寸文/ ¼ 0
日 程	内 容
6月21日	帯広大谷短期大学 2年実習生2名 ~7月2日
8月16日	拓殖大学北海道短期大学 1年実習生1名 ~8月31日
8月26日	帯広大谷短期大学 2年実習生2名 ~9月7日
"	北翔大学短期大学部 2年実習生1名 ~17日
10月11日	帯広大谷短期大学 2年実習生2名 ~10月22日
11月11日	帯広大谷短期大学 2年実習生1名 1日間
1月11日	帯広大谷短期大学 2年実習生1名 ~2月2日(10日間)
2月14日	帯広大谷短期大学 1年実習生1名 ~3月2日
3月7日	帯広大谷短期大学 1年実習生1名 ~3月19日
3月14日	帯広大谷短期大学 1年実習生1名 ~3月26日

3. 視察受入れ

日程	内容

4. その他

1. 0.7	
日 程	内 容
4~3月	保健センター事業「のびのび」 進行担当
10月7日	下音更中3年 アームバンド展示 ~15日
11月26日	鈴蘭ボランティア 支援センターへ
12月15日	帯広大谷短期大学長崎ゼミ「クリスマスコンサート」

施設名 宝来こども 園

1. 地域貢献

日程	内容
5月8日	町内会地域清掃
7月6日	園開放(地域子育て支援)
8月3日	園開放(地域子育て支援)
11月9日	園開放(地域子育て支援)
12月7日	園開放(地域子育て支援)
1月11日	園開放(地域子育て支援)
2月8日	園開放(地域子育て支援)

2. 実習生等受入れ

日 程	内容
6月21日	帯広大谷短期大学2年2名15日間受け入れ。
8月23日	帯広大谷短期大学2年1名15日間受け入れ。
8月30日	札幌こども専門学校2年1名5日間受け入れ。
10月25日	札幌こども専門学校2年1名15日間受け入れ。
2月14日	帯広大谷短期大学1年1名10日間受け入れ。
2月14日	帯広大谷短期大学1年峯1名10日間受け入れ。
2月14日	帯広大谷短期大学1年1名11日間受け入れ。

3. 視察受入れ

日 程	内 容

4. その他

1. 0.7	
日 程	内容
2月9日	大豆生田啓友先生による新園舎落成記念保育講演会(オンライン研修)

施設名 鈴蘭 保育園

1. 地域貢献

1. 70.70	V.
日 程	内容
10月29日	介護老人施設ロータス音更 年長児訪問 (車庫、テラスで実施)

2. 実習生等受入れ

<u> </u>	寸文/Wo
日 程	内容
6月7日	带広大谷短期大学 2年実習生2名 ~6月18日
10月11日	帯広大谷短期大学 2年実習生1名 ~10月22日
2月14日	带広大谷短期大学 1年実習生3名 ~3月5日
8月4日	音更高校 3年職場体験3名 ~8月6日
8月25日	带広農業高校 3年職場体験1名 ~8月27日
	音更高校 1年職場体験2名 ~10月23日
1月13日	帯広大谷短期大学 インターンシップ大谷高校2年生3名

3. 視察受入れ

日程	内容

4. その他

10 0 10	
日 程	内容
6~3月	子育て支援センター予定表 近隣4町内会へ配布
11	保健センター事業「のびのび」 進行係
6~3月	社会福祉協議会高齢者ボランティア受け入れ(ポイント制)

施設名 おひさま保育園

1. 地域貢献

日程	内容
月1回程度	遊びの広場(地域開放事業)

2. 実習生等受入れ

日 程	内容
7月26日	札幌大谷短期大学2年生 7月26日~8月5日まで
7月31日	带広大谷短期大学2年生 7月31日、8月7日、8月12日~14日
	帯広大谷短期大学2年生 10月11日~10月29日
2月14日	帯広大谷短期大学1年生 2月14,15日、3月7日~15日

3. 視察受入れ

日程	1	内容

4. その他

日 程	内容
2月16日	コア専門学校歯科衛生士科2年生交流
6月	带広市社会福祉施設連絡協議会 5年表彰